

内閣総理大臣 岸田文雄殿

辺野古埋め立ての強制執行に抗議します

私たち、カンバーランド長老キリスト教会日本中会 神学・社会委員会は、米軍普天間飛行場(沖縄県宜野湾市)の名護市辺野古への移設計画をめぐり、国が 2023 年 12 月 28 日、新たな区域の埋め立てに必要な設計変更を県に代わって承認する「代執行」をしたことに抗議し撤回を求めます。国が地方自治体の事務を代執行するのは地方自治のあり方が問われる異例の事態です。防衛省沖縄防衛局は今年 1 月中旬に、県が認めていない区域で工事を始めました。

承認を命じた 12 月 20 日の福岡高裁那覇支部判決に玉城デニー知事が従わず、斉藤鉄夫国土交通相が代執行に踏み切り、承認書を沖縄防衛局に交付しました。県は判決を不服として 27 日に最高裁へ上告しましたが、逆転勝訴するまで工事は止めることができません。

玉城氏は記者団の取材に「国策の名の下に代執行という国家権力によって、選挙で沖縄県民の付託を受けた知事の処分権限を一方的に奪うことは、多くの県民の民意を踏みにじり、憲法で定められた地方自治の本旨をないがしろにするもので、誠に遺憾だ」と批判し、「国の判断だけが正当なものとして認められるという、地方自治を否定する先例が生じてしまった」と述べました。また、政府に「沖縄の苦難の歴史に一層の苦難を加える辺野古新基地建設を直ちに断念し、問題解決に向け、沖縄県との真摯な対話を求める」と訴えました。沖縄県知事の意見を無視したことは県民の意思を踏みにじる事であり、私たちには受け入れることができません。

辺野古新基地が造られようとしている辺野古・大浦湾周辺の海域は、ジュゴンをはじめとする絶滅危惧種 262 種を含む 5,300 (プランクトンを含めると約 5,800) 種以上の生物が確認され、生物種の数是国内の世界自然遺産地域を上回るものです。子や孫に誇りある豊かな自然を残すことは国の責任であり、そこに暮らす一人ひとり皆が尊い命なのであって、危険にさらされたり、恐怖を押し付けられたり、決して粗末に扱われてはなりません。すべての人の命はイエス・キリストが命をかけて愛して下さったかけがえのないものです。

平和を実現する者として生きることを志すキリスト者として、また、日本国憲法の保障する基本的人権の尊重と平和主義を重んじる市民として私たちは、新たな区域の埋め立てに必要な設計変更を県に代わって承認する「代執行」をしたことに抗議し撤回を求めます。

2024 年 1 月 28 日

カンバーランド長老キリスト教会日本中会
神学・社会委員会委員長 関伸子